

## 区民同士の対話から事業アイデアが次々と誕生！ “区民参加型予算” ワークショップを開催しました。

区では、区民に予算編成の過程に参加していただくことで、新たな発想やアイデアをいただき、区政をより身近に感じていただくための取り組みとして、令和5年度から『区民参加型予算』を実施しています。これまで、森林環境譲与税基金の使い道としてまちなかに木製ベンチを設置する取り組みや、防災をテーマにLEDソーラー街路灯給電スポットを駅前広場に設置する取り組みなどを進めてきました。

**今年度のテーマは「健康・ウェルネス」**。身体的だけでなく、精神的にも健康であること、そして社会的にもつながりをもちながら、杉並区でよりよく生活できる環境を実現するための事業アイデアを募集しました。

また、参加者同士で意見を出し合い事業の提案を作り上げていくワークショップ（全3回）も開催し、チームに分かれて自由な発想でアイデアを出し合い、それに対し区がフィードバックを行ったことで、より実現性の高い提案となっています。

6月29日に行われた最終回のワークショップでは、各チームの提案事業を発表するとともに参加者全員による模擬投票を実施しました。区民や区職員等の視点から、どの提案に共感が集まるかが見える化され、それぞれのチームでは投票結果や他の参加者からの意見を熱心に聞いていました。

こうして集まった数々の提案のうち、区の審査を通過したものが、10月以降に行う区民による投票を経て、来年度予算案に反映される予定です。「区民が考え、区民が選ぶ」区政参画の取組が着実に動き出しています。

### 【開催概要】

- ・期間：令和7年5月18日～6月29日（全3回）
- ・ワークショップ参加者数：39人

### 【模擬投票で関心が集まった主な提案】

- ・なみトレ～つながりウェルネス&自分らしいウェルネス
- ・20代女性を意識したメンタルヘルス向上ポータルサイト
- ・仮想空間すぎなみ9とリアルナビゲーター事業

### 【参加者／杉山さん（20代）のコメント】

杉並区が発展したらいいなと思っていましたが、特に区との関わりはありませんでした。今回のワークショップは一步を踏み出すきっかけとなり、事業を創っていく側として、当事者意識を持って行動に移すことができました。



▲ワークショップの様子



令和7(2025)年7月1日  
杉並区総務部広報課

【参加者／高部さん（50代）のコメント】

区の事業について分かってい didn't but、今回のワークショップを通じて、予算編成を調べたりするなど、区政に触れる機会となりました。参加者のモチベーションも高く、一緒に取り組めて良かったです。

【岸本聡子杉並区長のコメント】

ワークショップを通じて、たくさんの学びや共感、気づきを得ることができました。ここに参加された方々で、さまざまな情報や考えを共有し、話し合われたこと、またその場を行政職員も含めて皆で共有したことは、貴重な体験でした。

今回参加された方々と、今後も様々なチャンネルを通じて、区のことを一緒に考えていきたいです。

【事業概要】

- 提案できる方：区内在住、在勤、在学、区内に活動拠点を有する法人・団体等
- 提案の募集期間：6月30日（月）まで（本ワークショップのほかインターネット等でも受付）
- 提案できる事業予算：1事業につき2,000万円まで（原則、単年度の事業に限る）
- 提案後の進め方：  
投票受付：10月～11月ごろ  
投票結果公表：12月ごろ
- 区民参加型予算 HP：<https://mygroove.city/organizations/11/projects/62/contents>  
昨年度の取組：<https://mygroove.city/organizations/11/projects/39>



▲区民参加型予算 HP



▲昨年度の取組

【報道機関 問い合わせ先】

公民連携担当課長：03-3312-2111 内線1461

広報課報道係：03-3312-2111 内線1575